

大阪経済記者クラブ会員各位

(同時提供先：森之宮記者クラブ、近畿建設記者クラブ)

大阪商工会議所×UR都市機構 まちなかりビングラボプロジェクト
大阪城東部地区（UR森之宮団地等）における実証実験
「樹木管理システムの構築」の実証実験を開始

【お問合せ先】

- 大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当（瀧本、門、西田）
TEL：06-6944-6300
- 独立行政法人都市再生機構 西日本支社
都市再生業務部 事業企画課（壽賀、谷内、柏井、中山）
TEL：06-4799-1172

- **株式会社リアライズ造園設計事務所**（代表取締役社長＝山本 裕治、本社：大阪府中央区、以下、リアライズ）は、**ICタグとスマートフォンアプリを活用した樹木管理システムの実証実験**を実施する。同実証実験は、大阪商工会議所とUR都市機構が公募した大阪城東部地区にあるUR都市機構旧森之宮庁舎、UR森之宮団地、UR森之宮第2団地を活用した実証実験に採択された事業の一つ。
- 昨今、団地の樹木管理において、樹木の本数が多く、管理内容も多岐にわたるため、調査や台帳作成に多大な工数を要している。また、関係者間での樹木情報の共有も課題となっている。
- そこで、同実証実験では、UR森之宮第2団地内の**樹木40本にICタグを取り付け、リアライズが開発中の樹木管理システムを通じた樹木調査の省力化・高精度化、樹木台帳の自動作成、関係者間での情報共有の効率化の検証**を行う。実証期間は、2024年10月1日（火）から2025年3月3日（月）まで。
- リアライズは、同実証実験の結果を踏まえ、各自治体の団地、公園、街路等の公共樹木の管理機能（事故の未然防止を含め）の向上に向けた展開を見据え、**システムの実用化、サービス化をめざす**。

【実証実験の概要】

1. **実施期間**：2024年10月1日（火）から2025年3月3日（月）まで
2. **実施場所**：UR森之宮第2団地（大阪府城東区森之宮2丁目）
3. **実施主体**：株式会社リアライズ造園設計事務所
代表取締役社長 山本 裕治
本社：大阪府中央区内本町1-1-6 内本町B&Mビル401

■実証実験の目的

団地内には多数の樹木があり、その管理には樹木の状態の把握や作業履歴の記録など、多岐にわたる作業が必要となる。一方で、紙の台帳で情報を管理しているため、データの信頼性確保や関係者間での情報共有も課題となっている。

そこで、同実証実験では、調査工数の省略化、データ精度の向上、情報共有の効率化をめざし、開発中のICタグとスマートフォンアプリを用いた樹木管理システムを用い、本システムの有用性を検証するとともに、システム全体の信頼性を担保するための評価基準を明確にする。

■実証内容

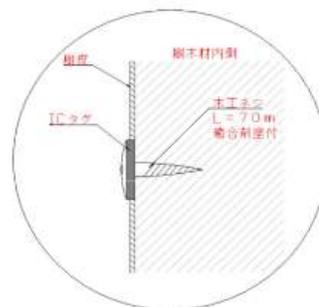
UR森之宮第2団地内の動線沿いの常緑樹、落葉樹、針葉樹を含む代表的な大径木40本を対象に、ICタグ(NFCタグ)を取り付ける。専用のスマートフォンアプリを使用し、ICタグを読み取ることで、対象樹木の位置情報や過去の調査データの呼び出し、形状寸法や健康状態を入力する。また、入力されたデータはクラウド上のデータベースへ自動的に保存される。入力されたデータを活用し、樹木台帳や樹木位置の図化を出力する。実証実験では、樹木の健康状態を適切に評価するために必要な入力項目や、システムの稼働状況、関係者間の情報共有の容易さ、樹木台帳などシステムが出力する資料の質を検証する。さらに、ICタグの材質劣化や取り付けに関する課題も抽出する。



▲ICタグをはめ込んだ樹木



▲検証で使用するICタグ



▲ICタグ取付拡大図

■今後の展望

リアライズは、今回の実証実験で得られた成果を活かし、団地や街路樹の樹木調査業務のDX化をめざす。これにより、効率的で高度な樹木管理が可能となり、快適で安全な緑豊かな住環境の提供に貢献する。

(参考) ◆大阪城東部地区(UR森之宮団地等)における実証実験の公募について

大商とUR都市機構は共同で、2024年3月26日～5月10日まで、将来の大阪の「ヒガシの拠点」として注目を集める大阪城東部地区にあるUR都市機構旧森之宮庁舎、UR森之宮団地、UR森之宮第2団地を活用した実証実験を募集した。多様な人々が共存するUR森之宮団地等で、「あたらしい関係や交流の形成」を促進し、「あたらしい価値の創出」を目的に先端技術を活用した実証実験の公募を行い、14件を実証実験実施候補として採択した。採択後、実施を辞退した2件を除く12件について、2024年度内に実証実験を実施する。

【実証実験公募採択時のプレスリリース、2024年6月28日】

https://www.osaka.cci.or.jp/Chousa_Kenkyuu_Iken/press/20240628UR14.pdf

以上